おやこであそぼう

絵本と、わらべうたの時間

2019年4月17日



☆~ 今月の絵本と紙芝居

でんしゃくるかな? (福音館書店) 作・絵: きくちちき

でんしゃがきました (童心社) 作・絵: 三浦太郎

バスがきました (童心社) 作・絵: 三浦太郎

でんしゃ (金の星社) 作・絵:バイロン・バートン

でんしゃにのって (アリス館) 作・絵: とよたかずひこ

コトコトでんしゃ (アリス館) 作・絵:とよたかずひこ

どのはな いちばん すきな はな? (福音館書店)作:いしげまりこ/絵:わきさかかつじ

おはなをどうぞ (のら書店) 作・絵:三浦太郎

おはなが さいた (福音館書店) 作・絵: 村今日子

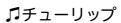
ちょうちょう ひらひら (こぐま社) 作:まど・みちお/絵:西巻茅子

おはな つんつん/おてて たっち/おでこ ぴたっ (くもん出版) 作・絵: 武内祐人

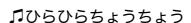
まてまてまて(童心社)作: すとうあさえ/絵: 山口マオ(紙芝居)

☆~ 今月のうた ~☆ **♪**おはながわらった

1 おはながわらった おはながわらった おはながわらった おはながわらった みんなわらった いちどにわらった 2 おはながわらった おはながわらった おはながわらった おはながわらった みんなわらった げんきわらった



さいた さいた チューリップの花が ならんだ ならんだ あか しろ きいろ どのはなみても きれいだな



ひらひらちょうちょう ひらひらとんで あかいあかい おはなにとまれ ひらひらちょうちょう ひらひらとんで しろいしろい おはなにとまれ







☆~ 端午の節句と葉っぱ ~☆

この春は、気候変動が大きく、とっても寒い日が あったおかげで、桜も長く見ることができましたね。 ご家族で、お花見はされましたか?

ついこの間、桃の節句でしたのに、桜も通り越し、 もう端午の節句の季節となりました。

みなさんは、端午の節句というと、どんな食べ物を 思い起こされますか? やはり柏餅や粽でしょうか? 柏の葉っぱは、新芽が出るまでは前の葉っぱが 落ちないで残っているので、子孫繁栄に繋がり、



また、粽をくるんでいる笹の葉っぱは、邪気を払うという意味があるのだそうです。

北海道の友人が教えてくれたのは米粉と黒糖で作る「べこ餅」というお菓子でした。家庭で作ることも多いそうで、友人のお宅で作った「べこ餅」は、まさに「べこ」つまり牛のような白黒の斑模様でした。弾力があって、まさに飽きのこない甘さでした。こちらも笹の葉っぱにくるまれていました。

葉っぱが使われるのは、食べ物だけではありませんね。端午の節句と言えば、菖蒲湯。 菖蒲の葉っぱは「勝負」「尚武」という言葉に繋がるだけでなく、薬草として使われていた ため、体を労り、また厄除の意味もあるそうです。

『くわずにょうぼう』という日本の昔話があります。ある男が、よく働き、しかもご飯は食べないという有り難い女房を持ったのですが、米蔵の米が、どんどん減っていくことに気がつきました。不思議に思って、隠れて見ていたところ、なんと、その女房は米を炊いて、握り飯を作り、髪をほどいて頭のてっぺんにある大きな口へ放り込んでいたのです。女房の正体は山姥で、男は見つかって、追いかけられます。男は、菖蒲の茂みに隠れると、菖蒲が刀になって男を守ってくれます。山姥は走り回っているうちに、蓬の草むらに転び、蓬の汁が付いて体が溶けてしまった、という、ちょっと恐いお話ですが、男は助かります。

妖怪や魔物などが菖蒲の葉に触れると溶けてしまう、また強い香りが邪気を祓うと言われ、 菖蒲湯に入る風習があるのです。



最近は、スーパーでも小さな束で売っていますから、

お風呂に入れたり、枕の下に敷いたりして、大人も一緒に ストレス解消するのも良いかもしれませんね。

男の子の節句と言われますが、世界中の子どもたちの 成長と、その未来が平和であることを願いましょう!

次回は 2019年 5月15日 (水)

お問い合わせ クリスト・ロア修道院 Tel 0 4 2 (465) 8620

